

地域コミュニティアプリ「ピアZZ」で身近な情報を交換しませんか?

ダウンロードはこちら↓

編集・発行 / 北区役所 政策推進課(広報担当)
〒530-8401 大阪市北区扇町2-1-27
TEL 06-6313-9474 FAX 06-6362-3821
https://www.city.osaka.lg.jp/kita/



8月号の主な記事

【防災特集】知る 備える 災害を自分事として...5・8面
北区防災マップ.....6・7面

クーリングシェルターを設置しています.....3面
児童扶養手当の現況届.....3面

第12回天神天満阿波おどり2024.....12面
中之島の精霊流し.....12面



グラングリーン大阪開発事業者提供の図面を北区において加工



うめきた公園「芝生広場」先行まちびらき100日前記念イベントの様子 写真撮影:坂下丈太郎 提供:グラングリーン大阪開発事業者



大阪駅ノースゲートビルディング2階に新たな広場が登場 (うめきた2期区域へつながる歩行者デッキが左奥に開通予定)



「JAM BASE」の1つ「VS.(ヴェイエス)」は天井高15mの展示室を擁する新たな文化装置 (設計監修:安藤忠雄建築研究所 設計・監理:日建設計)

今後のスケジュール

2024年9月6日(金)

先行まちびらき(北街区のホテル・中核機能施設・商業施設及びうめきた公園(サウスパーク全面およびノースパークの一部)、西口広場(うめきたグリーンプレイス内の歩行者デッキ)の開業)

2025年春頃

南街区のオフィス・ホテル・中核機能施設・商業施設の開業、西口広場(うめきたグリーンプレイス)の全面開業

2027年春頃 公園全体開園

2027年度 全体まちびらき



詳細はグラングリーン大阪開発事業者のホームページ▲

公園が誘発する 「イノベーション」

多様な人が集い交わることでアイデアやイノベーションが生まれることをめざし、まちの各所に配置される中核機能施設「JAM BASE」。北街区賃

新しいまちの最大の特徴は、約45,000㎡に及び「うめきた公園」。大規模ターミナル駅直結の公園として、世界最大級の広さを誇ります。天然芝が広がる「サウスパーク」では、1万人規模のイベントや気軽に参加できる講座、体験プログラムなど様々なアクティビティが開催されます。2027年春には「ノースパーク」が全面オープン。生物多様性に配慮した「うめきたの森」など自然豊かな空間が広がります。皆さんに思い思いのスタイルで公園を楽しんでいただけます。

「サウスパーク」では、1万人規模のイベントや気軽に参加できる講座、体験プログラムなど様々なアクティビティが開催されます。2027年春には「ノースパーク」が全面オープン。生物多様性に配慮した「うめきたの森」など自然豊かな空間が広がります。皆さんに思い思いのスタイルで公園を楽しんでいただけます。

みどりあふれる 新しいまちが誕生

JR大阪駅北側の梅田貨物駅跡地において、官民が連携し、「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の実現をめざす「うめきた2期区域」グラングリーン大阪」が9月6日(金)、先行まちびらきを迎えます。

駅を起点に、 まちが広がる

先行まちびらきに合わせ、大阪駅2階とうめきた2期区域を結ぶ歩行者デッキが開通。7月31日開業のイノゲート大阪やJPタワー大阪とも歩行者動線がつながり、大阪駅北側・西側へのアクセシビリティが向上します。JR西日本地域まちづくり本部プロジェクトリーダーの白木信彦さんは、「2025年春頃には、うめきた地下口の上に商業施設『うめきたグリーンプレイス』も完成。新大阪や関西国際空港と直結する国際都市・大阪の新しい玄関口として、更なる発展が期待できます」と話します。

先行まちびらきに合わせ、大阪駅2階とうめきた2期区域を結ぶ歩行者デッキが開通。7月31日開業のイノゲート大阪やJPタワー大阪とも歩行者動線がつながり、大阪駅北側・西側へのアクセシビリティが向上します。JR西日本地域まちづくり本部プロジェクトリーダーの白木信彦さんは、「2025年春頃には、うめきた地下口の上に商業施設『うめきたグリーンプレイス』も完成。新大阪や関西国際空港と直結する国際都市・大阪の新しい玄関口として、更なる発展が期待できます」と話します。

先行まちびらきに合わせ、大阪駅2階とうめきた2期区域を結ぶ歩行者デッキが開通。7月31日開業のイノゲート大阪やJPタワー大阪とも歩行者動線がつながり、大阪駅北側・西側へのアクセシビリティが向上します。JR西日本地域まちづくり本部プロジェクトリーダーの白木信彦さんは、「2025年春頃には、うめきた地下口の上に商業施設『うめきたグリーンプレイス』も完成。新大阪や関西国際空港と直結する国際都市・大阪の新しい玄関口として、更なる発展が期待できます」と話します。

先行まちびらきに合わせ、大阪駅2階とうめきた2期区域を結ぶ歩行者デッキが開通。7月31日開業のイノゲート大阪やJPタワー大阪とも歩行者動線がつながり、大阪駅北側・西側へのアクセシビリティが向上します。JR西日本地域まちづくり本部プロジェクトリーダーの白木信彦さんは、「2025年春頃には、うめきた地下口の上に商業施設『うめきたグリーンプレイス』も完成。新大阪や関西国際空港と直結する国際都市・大阪の新しい玄関口として、更なる発展が期待できます」と話します。

2027年度の全体まちびらきに向け、整備が進むうめきた2期区域。今後、様々なイベントも予定されています。新しいまちであなたらしい楽しみ方を、是非、見つけましょ。

